

# 日本地域福祉学会 第32回大会（静岡・焼津大会）

## 開催要項

### 大会テーマ

## 地域共生社会の構築を目指し 新たな地域福祉実践の視点と展望を探る

### 大会趣旨

今日の社会は、少子高齢・人口減少社会という大きな課題を抱えている。これを乗り越えるためには、地域の力を強化し、その持続可能性を高めていくことが必要である。そのために、地域住民の生活基盤である医療・保健・介護・福祉をはじめ、教育・住居・移動・就労、そして住民相互の社会関係などの地域生活における様々な課題解決への取り組みが喫緊の課題である。

こうした状況の中、厚生労働省では、2017年5月の改正社会福祉法及び地域における住民主体の課題解決力強化・相談支援体制のあり方に関する検討会における最終とりまとめをふまえ、2020年初頭に「地域共生社会」の全面的展開を目指している。つまり、地域福祉が市町村における福祉政策の主題となり、公的な政策領域との連携、専門職が展開する実践との協働とあわせて、地域住民の主体的な活動が一層重要な取り組みとなる。

日本地域福祉学会第32回大会では、地域課題の解決力の強化、地域を基盤とする包括的支援の強化、地域丸ごとの解決力の強化等地域共生社会の実現に向け、新たな地域福祉の実践を全国に発信することを目的とする。

この大会の参加者が一堂に会し、地域福祉の研究者や実践者、地域で活躍する住民が活発に意見を交換し、有機的に連携を深め、自分たちの研究、実践活動を振り返ることで、わが国全体の地域福祉の発展強化につながることを切望する。

**期日：2018(平成30)年6月9日(土)～10日(日)**

**会場：6月9日 焼津市文化センター（静岡県焼津市三ヶ名1550）**

**6月10日 静岡福祉大学（静岡県焼津市本中根549-1）**

**主催：日本地域福祉学会、日本地域福祉学会 第32回大会実行委員会**

後援：静岡県 焼津市 藤枝市 島田市 静岡県社会福祉協議会 静岡市社会福祉協議会  
焼津市社会福祉協議会 藤枝市社会福祉協議会 島田市社会福祉協議会  
静岡県社会福祉士会 静岡県精神保健福祉士協会 静岡県介護福祉士会  
静岡県社会福祉法人経営者協議会 静岡県地域包括・在宅介護支援センター協議会  
静岡県民生委員児童委員協議会 静岡県ボランティア協会 静岡新聞社・静岡放送  
静岡英和学院大学 聖隷クリストファー大学 静岡県立大学短期大学部 静岡福祉大学

# 1 スケジュール

【1日目】 6月9日(土) 会場：焼津市文化センター小ホール

9:00	10:00	10:30	11:00	12:30	13:30	16:30	16:45	17:45	18:30	20:30
受付	開会式	優秀実践賞表彰式	鼎談	昼食	ふじのくに発 地域福祉 シンポジウム	休憩	総会	移動・休憩	情報交換会	

【2日目】 6月10日(日) 会場：静岡福祉大学 福祉創造館、教室棟他

9:00	9:30	11:00	12:30	13:30	16:30	16:45
受付	自由研究発表Ⅰ (口頭)		昼食	自由研究発表Ⅱ (口頭)		閉会式
	ポスター発表掲示			ポスター発表掲示 13:30～14:30 (質疑)		
	優秀実践賞 報告 9:30～11:00	日韓学術 交流企画 11:00～12:30		ふじのくに発 セッション 13:30～15:30		

※ 自由研究発表者の人数により、「閉会式」時刻が変更になる可能性があります。

※ 「地域福祉優秀実践賞報告」は受賞者数により開始時刻が変更になる可能性があります。

# 2 プログラム内容

鼎談 6月9日(土) 11:00～12:30

## 鼎談テーマ「地域づくりの視座と展望を描く」

地域共生社会づくりには、今までの地域社会のあり様や社会福祉の仕組みなどの課題を総括し、これからの少子高齢社会を視野に入れた地域社会をデザイン（コミュニティデザイン）することが求められている。

こうした視点から、改正社会福祉法が目指す地域包括支援体制の確立にむけ、地域住民の主体的な参加を拡大し、事業者の課題横断的な福祉サービスの取り組みや行政による基盤整備等の方向性を明らかにした地域づくりを考える。

鼎談者：本後 健氏（厚生労働省社会・援護局 地域福祉課生活困窮者自立支援室室長）  
山崎 亮氏（東北芸術工科大学教授 studio-L 代表）  
原田 正樹氏（日本地域福祉学会会長 日本福祉大学教授）

ふじのくに発地域福祉シンポジウム 6月9日(土) 13:30～16:30

 テーマ 「地域福祉実践の成果とこれからの地域づくり」

シンポジウム ① 13:30～14:50

◆ 「地域住民に身近な地域（一次相談圏域）における地域福祉実践」

シンポジスト：山崎多佳子氏（掛川市地域医療推進課主査）  
朝比奈伸江氏（静岡市清水区駒越地区社会福祉協議会  
ボランティアセンターこまごえセンター長）  
コーディネーター：松端克文氏（桃山学院大学教授）  
コメンテーター：宮城 孝氏（法政大学教授）

シンポジウム ② 15:00～16:30

◆ 「新たな地域生活課題の『発見とニーズ対応』型の地域福祉実践」


シンポジスト：鈴木和樹氏（特定非営利活動法人POPOLO 事務局長）  
近藤美和子氏（藤枝市社会福祉協議会地域支援課主幹）  
川口正義氏（一般社団法人てのひら代表理事）  
コーディネーター：宮城 孝氏（法政大学教授）  
コメンテーター：松端克文氏（桃山学院大学教授）

日韓学術交流企画 6月10日(日) 11:00～12:30

 テーマ：日韓における地域福祉計画の策定方法と評価

登壇者：（調整中）（韓国地域社会福祉学会会員）  
永田 祐氏（同志社大学准教授）  
コーディネーター：呉 世雄氏（宇都宮大学講師）  
平野 隆之氏（日本福祉大学教授）

ふじのくに発セッション 6月10日(日) 13:30～15:30

 大規模災害における要配慮者への支援を考える

登壇者：牧野善浴氏（特定非営利活動法人静岡市障害者協会会長）  
松浦史紀氏（静岡県社会福祉協議会福祉企画部経営支援課主任  
静岡DCAT（災害派遣福祉チーム）事務局）  
黒木邦弘氏（熊本学園大学准教授）  
神谷裕治氏（焼津高等学校教諭）  
コーディネーター：江原勝幸氏（静岡県立大学短期大学部准教授）

### 3 自由研究発表申し込み

- 1. 申込方法**：口頭発表とポスター発表のいずれかで大会専用ホームページからお申し込みください。  
受付業務は、東武トップツアーズ静岡支店に委託しております。申し込みを受付次第、東武トップツアーズ静岡支店から**申込確認メールが送られます**。2～3日たっても確認メールが届かない場合は**必ず東武トップツアーズ静岡支店にお問い合わせください**。  
日本地域福祉学会第32回大会ホームページ <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/fukushi32/>
- 2. 発表申込**：発表申し込み締め切り **2018年3月23日(金) 24時締切**  
申し込みには、演題と要旨集レジュメの登録が必要になります。原稿は下に説明する「自由研究発表の原稿様式」に基づき作成してください。原稿は①研究の目的、②研究の方法、③倫理的配慮、④結果・考察という基本的な枠組みを示して執筆してください。結果・考察について「当日資料配布」という未完成原稿は認められません。  
  
自由研究発表の原稿様式（フォーマット例は6ページ参照）
  - ① 1発表につき A4 縦1枚（横書き）
  - ② 余白上下25mm 左右20mm
  - ③ 文字数 1ページ 40字×40行
  - ④ フォント/主 題：12ポイント MSゴシック・中央揃  
副 題：10.5ポイント MSゴシック・中央揃  
氏 名：10.5ポイント MS明朝  
所 属：会員番号：9ポイント MS明朝  
見出し：11ポイント MSゴシック  
本 文：10.5ポイント MS明朝（だ・である調で記入）
  - ⑤ 記述内容：1. 研究の目的、2. 研究の方法、3. 倫理的配慮、4. 結果・考察
- 3. 要旨書式**：要旨集レジュメの様式は、大会用ホームページからダウンロードできます。必ず所定の書式に従って提出してください。提出された原稿は、研究倫理、様式等を確認した上で、版下として印刷・製本されます。
- 4. 発表資格**：日本地域福祉学会員であることが条件です。なお、以下についてのルールが守れないと発表資格が無いと判断されることがありますのでご注意ください。①発表者は、**2018年3月末現在、日本地域福祉学会の会員として理事会で承認されていること**（3月末までに新入会が認められた場合、4月末までに入会金、会費を支払うこと）が前提です。②発表の**要旨集レジュメに、必ず会員番号をご記入ください**。共同研究報告で1名でも会員番号の記載が無ければ発表要旨の受理ができません。（入会申請中の場合は、入会申請中と記入してください。入会が認められ次第、会員番号をお知らせしますので、後日会員番号の記入をお願いします）。③発表の申し込みをした会員は**2018年5月11日(金) 24時**までに大会参加費をお支払いください。④2017年度分までの学会費は事前に必ず納入しておいてください。
- 5. 発表件数**：筆頭発表者（ファースト・オーサー）は1演題に限ります。したがって、演題の申し込みは必ず筆頭発表者が行ってください。演題の申込者と筆頭発表者が異なる場合は受理できません。なお、筆頭発表者は発表とは別に、他の研究発表等で共同研究者として名前を連ねることは可能です。
- 6. 要旨確認**：倫理的配慮等の観点から原稿の修正等を求めることがあります。修正を求められた場合には、修正コメントに基づいて指定した期日までに再提出をしてください。再提出がされない場合には、発表を受け付けられません。

7. 分科会:自由研究発表(口頭)を申し込まれる場合には、次のリストの中から、希望する分科会(第1希望・第2希望)をお選びください。

第1分科会	理論・歴史 地域福祉に関する理論・歴史
第2分科会	制度・政策、権利擁護 地域福祉に関する諸制度、政策、成年後見等の権利擁護等
第3分科会	主体・提供組織 行政、社協、ボランティア・NPO、住民組織、社会起業等
第4分科会	対象・対象者 高齢者、障害者、児童、生活困窮者、外国人等
第5分科会	地域福祉(活動)計画、運営管理 地域福祉計画、地域福祉活動計画、運営管理、評価等
第6分科会	地域福祉の諸活動 小地域福祉活動、見守り活動、サロン・居場所づくり活動等
第7分科会	地域福祉の方法 ケアマネジメント、ネットワーク、コミュニティソーシャルワーク等
第8分科会	福祉教育・福祉文化 学校教育、社会教育、ボランティア学習等
第9分科会	社会福祉施設・社会福祉法人 社会福祉施設、社会福祉法人による地域における公益的な取組等
第10分科会	災害と地域福祉 災害時要配慮者支援、福祉避難所支援、災害ボランティア支援等

## 4 発表方法

### 1. 自由研究発表(口頭)

- ① 発表時間：1発表につき25分(発表15分、質疑10分)となります。
- ② 発表方法：パワーポイント等の映写目的のプロジェクター及びその他の視聴覚機器の使用はできません。あらかじめご了承ください。
- ③ 配布資料：当日の配布資料がある発表者は、50部を目安に当日持参してください。大会事務局では、印刷・コピー業務は対応できませんのでご注意ください。また配布資料の作成にあたっては、日本地域福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認してください。
- ④ 資料配布：当日配布資料は、発表開始15分前までに会場の係員にお渡しください。資料は、発表の直前に係員より会場の参加者に配布されます。

### 2. ポスター発表

- ① 掲 示：ポスター発表会場内の所定の場所(後日指示します)へ、6月10日(日)9:30までに持参ポスターを各自で掲示してください。掲示範囲は縦180cm・横90cmです。またポスター作成にあたっては、日本地域福祉学会の「研究倫理指針」を十分確認してください。
- ② タイトル：ポスター最上部に、発表タイトル・発表者名・所属を明記してください。
- ③ 質疑応答：ポスター発表者は、6月10日(日)13:30~14:30の時間帯は、必ずポスター発表会場に在席して、参加者からの質疑に答えてください。

# 自由研究発表 様式見本 (A4 サイズ)

25mm

( \* 1 行空白 )

**主題 :12pt M S ゴシック ・ 中央揃**  
**－ 副題 :10.5pt M S ゴシック ・ 中央揃 －**

氏名 10.5pt M S 明朝 (所属 ・ 会員番号 9pt M S 明朝)  
○静岡 太郎 (□□大学 ・ 会員番号)、静岡 花子 (△△大学 ・ 会員番号)  
\* 共同研究の場合は、筆頭報告者の氏名に○印をつける。

20mm

20mm

1. 研究目的 (見出し 11pt M S ゴシック、本文 10.5pt M S 明朝)

2. 研究の方法 (見出し 11pt M S ゴシック、本文 10.5pt M S 明朝)

3. 倫理的配慮 (見出し 11pt M S ゴシック、本文 10.5pt M S 明朝)  
※この部分の記載がない場合、受理できません。必ず記入してください。

4. 結果 ・ 考察 (見出し 11pt M S ゴシック、本文 10.5pt M S 明朝)

25mm

## 5 大会参加申し込み

- 1. 申込方法：**大会専用ホームページからお申し込みください。受付業務は東武トップツアーズ静岡支店に委託しております。なお、保育や手話通訳等をご希望の方は、大会専用ホームページで詳細をご確認の上、お申し込みください。  
日本地域福祉学会第32回大会ホームページ  
<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/fukushi32/>
- 2. 申込期間：**事前申込締め切り **2018年5月11日（金）24時締切**
- 3. 参加費：**

会員・非会員 事前申込	8,000円
会員・非会員 当日申込	10,000円
大学院生	4,000円
学部学生	2,000円

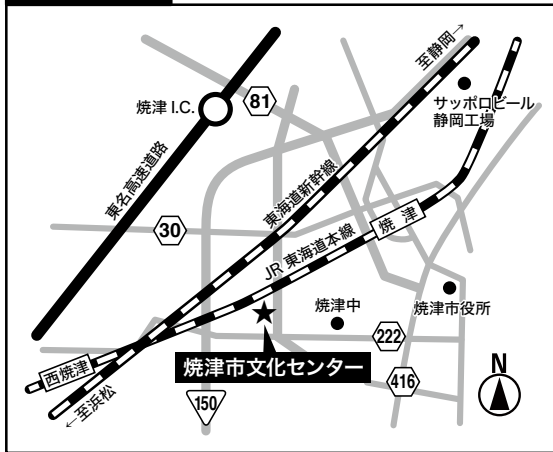
※非会員、大学院生、学部学生の1日みの参加は半額となります。  
※申し込み後の返金には一切応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- 4. 情報交換会：**会場は、焼津グランドホテルになります。参加者は指定の送迎バスにご乗車ください。情報交換会の参加費は以下になります。  
事前申し込みのみ **6,500円**
- 5. 昼食：**昼食としてお弁当（1日目）、定食（2日目）を事前に申し込むことができます。  
**1日目 お弁当（お茶付税込）1食1,000円**  
6月9日の会場・焼津市文化センター周辺にも昼食を取れる店は数軒ありますが、混雑が予想されるため持参するか、できるだけ事前にお申し込みください。  
**2日目 焼津定食（お茶付税込）1食1,000円**  
6月10日の会場・静岡福祉大学周辺で昼食を取れる店は休日閉店しているため、持参するか、できるだけ事前にお申し込みください。
- 6. 参加申し込みについてのお問い合わせ：**  
東武トップツアーズ（株）静岡支店（担当：伊藤）  
TEL：054-255-1919 FAX：054-252-9509  
e-mail：masahiro\_ito@tobutoptours.co.jp

## 6 会場アクセス

### 公共の交通機関を利用してご来場ください。

※ただし、配慮が必要な方で車を使用する場合は事前にご相談ください。

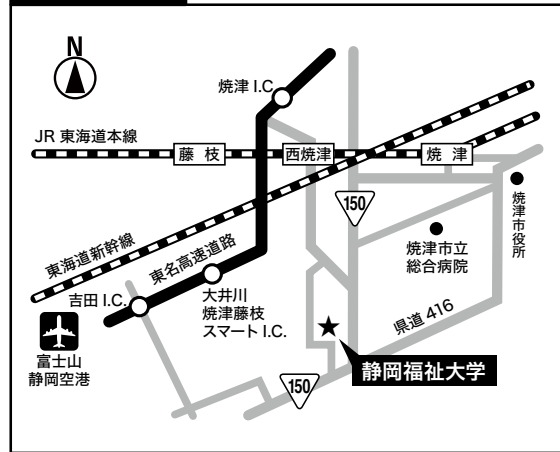
#### 6月9日(土) 焼津市文化センター 小ホール



##### 【JR 焼津駅から】

JR 焼津駅南口4番バス乗り場から焼津市自主運行バス「さつき」に乗りし、「文化センター前」で下車。




#### 6月10日(日) 静岡福祉大学



##### 【JR 焼津駅から】

JR 焼津駅南口2番バス乗り場から「焼津大島線」の「大島新田行き」に乗りし、「静岡福祉大学入口」で下車。信号を渡ると静岡福祉大学の正門が見えます。

#### 【各交通手段から会場まで】

 飛行機	富士山静岡空港	富士山静岡空港リムジンバス(25分) ▶ JR 島田駅 — JR 焼津駅南口(15分) ▶ 焼津市自主運行バスさつき (6分) … 「文化センター前」 下車	文化センター
		富士山静岡空港リムジンバス(25分) ▶ JR 島田駅 — JR 焼津駅南口(15分) ▶ 焼津大島線大島新田行き (17分) … 「静岡福祉大学入口」 下車	静岡福祉大学
 新幹線	JR 静岡駅	JR 静岡駅 — JR 焼津駅南口 (13分) ▶ 焼津市自主運行バスさつき (6分) … 「文化センター前」 下車	文化センター
		JR 静岡駅 — JR 焼津駅南口 (13分) ▶ 焼津大島線大島新田行き (17分) … 「静岡福祉大学入口」 下車	静岡福祉大学
 JR 東名高速バス	東名焼津西	徒歩 (8分) ▶ JR 西焼津 — JR 焼津駅南口 (3分) ▶ 焼津市自主運行バスさつき (6分) … 「文化センター前」 下車	文化センター
		徒歩 (8分) ▶ JR 西焼津駅 — JR 焼津駅南口 (3分) ▶ 焼津大島線大島新田行き (17分) … 「静岡福祉大学入口」 下車	静岡福祉大学

## 7 問い合わせ先

日本地域福祉学会 第32回大会事務局 静岡福祉大学 担当：渡邊英勝・井出哲哉

〒425-8611 静岡県焼津市本中根 549-1

E-Mail gakkai-yaizu32@suw.ac.jp (大会事務局専用メールアドレス)

日本地域福祉学会第32回大会ホームページ <https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/fukushi32/>